

プレスリリース

## 浜岡原子力発電所の2024年度新燃料等の輸送予定について

2024年03月29日  
中部電力株式会社

印刷

記事をシェアする



浜岡原子力発電所の2024年度の新燃料、使用済燃料および低レベル放射性廃棄物の輸送を以下のとおり予定しておりますので、お知らせします。

なお、これらの輸送は現時点の予定であり、今後変更する場合があります。

## 1 新燃料

予定なし

## 2 使用済燃料

予定なし

## 3 低レベル放射性廃棄物

| 発出所名     | 輸送内容                     | 輸送時期    | 受入施設名                   |
|----------|--------------------------|---------|-------------------------|
| 浜岡原子力発電所 | 輸送容器150個<br>(ドラム缶1,200本) | 2025年2月 | 日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センター |

参考

以上

(参考)

## 参考

## 1 浜岡原子力発電所における輸送実績 (2024年3月29日現在)

## 【新燃料】

| 号機      | 輸送回数(回)        | 輸送体数(体) |
|---------|----------------|---------|
| 1号機     | 28             | 2,390   |
| 2号機     | 29             | 3,659   |
| 3号機     | 26             | 4,208   |
| 4号機(注1) | 18             | 3,244   |
| 5号機     | 8              | 1,584   |
| 合計      | 109 (104) (注2) | 15,085  |

(注1) 4号機の数字には、MOX燃料の輸送（回数1回、体数28体）が含まれます。

(注2) 1・2号機、1・3号機、1・4号機（2回）および2・5号機の同時輸送のため、浜岡原子力発電所への輸送回数は104回（カッコ内）となります。

【使用済燃料】

| 号機  | 輸送回数（回）      | 輸送体数（体） |
|-----|--------------|---------|
| 1号機 | 28           | 1,646   |
| 2号機 | 29           | 1,960   |
| 3号機 | 9            | 1,190   |
| 4号機 | 2            | 312     |
| 5号機 | 2            | 33      |
| 合計  | 70 (67) (注3) | 5,141   |

(注3) イギリスへの1・2号機同時輸送、1号機でイギリス・フランスへの同時輸送、青森県六ヶ所村への3・4号機同時輸送のため、浜岡原子力発電所からの輸送回数は67回（カッコ内）となります。

【低レベル放射性廃棄物】

| 号機    | 輸送回数（回） | 輸送体数（本）（注4） |
|-------|---------|-------------|
| 1～4号機 | 35      | 36,587      |

(注4) 浜岡原子力発電所から搬出したドラム缶の本数です。

2 使用済燃料プール内の使用済燃料の貯蔵状況（2024年2月29日現在）

| 号機  | 設備容量（体） | 原子炉内に装荷する燃料の数（体） | 使用済燃料最大貯蔵可能量（体） | 使用済燃料貯蔵量（体） |
|-----|---------|------------------|-----------------|-------------|
| 3号機 | 3,134   | 764              | 2,370           | 2,060       |
| 4号機 | 3,120   | 764              | 2,356           | 1,977       |
| 5号機 | 3,696   | 872              | 2,824           | 2,505       |
| 合計  | 9,950   | 2,400            | 7,550           | 6,542       |

設備容量とは、設備的（物理的）に貯蔵可能な量です。

使用済燃料貯蔵量とは、使用済燃料プール内に実際に貯蔵されている使用済燃料の量です。（集計時点で使用済燃料が輸送用のキャスクに装荷中の場合は、搬出元号機の貯蔵量に含めています。）

なお、使用済燃料貯蔵量が、設備容量から原子炉内に装荷する燃料の数を引いた量である使用済燃料最大貯蔵可能量を下回っていることが、原子炉の運転条件となります。

【最大貯蔵可能量 = 設備容量 - 原子炉内に装荷する燃料の数】

3 低レベル放射性廃棄物の保管状況（2024年2月29日現在）

| 固体廃棄物貯蔵庫 | 現時設備容量    | 保管量       |
|----------|-----------|-----------|
| 1号棟      | 7,000本相当  | 2,305本相当  |
| 2号棟      | 35,000本相当 | 30,949本相当 |
| 合計       | 42,000本相当 | 33,254本相当 |

以上